

R&R=HAPPY



by 奈良学習館2年 米田光希



RITA学園高等学校

RITA GAKUEN HIGH SCHOOL

vol.4

RITA 学園の学校生活の様子をお届けします！

11/6(日)【特別活動 謎解きの館】

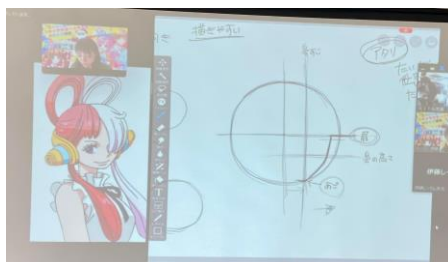
11月の第一回目の特別授業は樋口先生考案の『謎解きの館』です。様々な謎に対してグループで推理していきます。生徒達は頭を捻りながら「あーでもない、こーでもない」と答えに迫っていました。優勝したチームは豪華賞品？を手にして喜びました。



11/19(土)【オープンスクール】

第5回目のオープンスクールの体験授業はイラストデザインです。オンラインで堀江アートスクールの伊藤しーりん先生(漫画家・イラストレーター)と中継を繋いで実施しました。今回の課題は漫画 ONE PIECE に登場するウタです。

絵を描いたことがない参加者達でしたが、みるみる上達しました。さすがプロの教え方は違います！



11/20(日)【講演会】

絵本作家の岡田さえ氏を講師に招き講演会を開催しました。岡田先生は作家活動だけでなく、ラオスでの地雷除去の活動等、多方面にわたる活動を行われています。今までの活動をとおして「未来に生きることとはどういうことなのか」を問いかけられました。生徒達も知らない世界を見ることで新たな関心を持たれたようです。



12/4(日)【桜川クリーン作戦】

本校から始めた桜川クリーン作戦は確実に広がっていています。この日は小雨降る中、多度津ライオンズクラブが主催する「桜川クリーン作戦」に参加しました。いつの日か『桜プロジェクト』の開催を目指して頑張ります！！



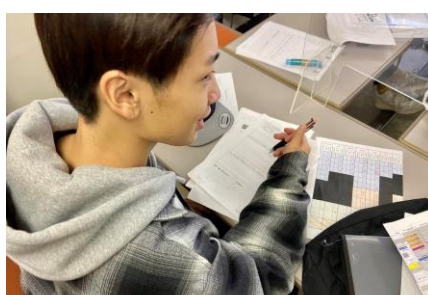
12/18(日)【音楽鑑賞・岡山地区スクーリング】

本校の登校型生徒の特別活動は『音楽鑑賞』を実施しました。本校職員(経理係)の山根さんが所属しておられる「丸亀市民吹奏楽団」の第48回定期演奏会(於:ユープラザうたづ)に招待いただきました。初めて楽団の生演奏を聴いた生徒は、「すごく良かったっす! 迫力ありました」と満面の笑顔でした。芸術に触れ、感性を豊かに育むことが大切だと思います。



また、同日には岡山県在住の生徒を対象としたスクーリングでした。岡山県在住の生徒は5名在籍しており、岡山駅から近い科学技術専門学校の校舎をお借りしてスクーリングを実施しています。

日頃は本校で教員と触れ合うことのない生徒達、自分の授業が終わっても残って視聴報告書の作成についての質問等、なかなか頑張ってくれてます。どこに住んでいても RITA 学園高等学校の生徒です!



12/22(木)【終業式・クリスマス会】

冬休みに入る前の終業式を行いました。生徒達はクリスマス、お正月を楽しみにしているみたいです。終業式のあとはクリスマス会を実施。キャンドルサービスでは「利他」「友情」「健康」「平和」の灯をともしました。その後はビンゴゲームを行い3年生チームが有所! またお菓子屋や事務職員の方々が焼いたタコ焼きを堪能しました。



1/11(金)【野澤卓央先生 正木智砂先生 特別授業】

小さなコツの探究家の野澤先生とNVC(非暴力コミュニケーション)について研究されている正木先生の授業は月に1度、本校と連携校のアイエス学園奈良学習館と同時にオンラインで受講します。1月は事実と解釈の認識について... そのためには相手の気持ちを理解する。コミュニケーションの大切さを学んでいます



1/19(木)【 マラソン大会 】

マラソン大会は3年生の最後の授業日でもあります。当日は天気にも恵まれ、生徒たちは自己タイムを目指す者、完走を目指す者と各々の目標を立てて頑張りました。

コースは多度津町の桜の名所である桃陵公園内で、男子は6km、女子は4kmのアップダウンの厳しい道のりです。教職員を代表して阿蘇品先生が生徒と一緒に走りました。阿蘇品先生のガッツも素晴らしいです。3年生は三間の総括ができたと思います。



1/23～27(月～金)【 後期集中スクーリング 】

1月23日～27日の5日間、本校地区の家庭独習型の生徒を対象とした集中スクーリングを実施しました。今回のスクーリングは10年に1度という大寒波の中でしたが、生徒たちは皆元気に面接指導、定期試験に励みました。

3年生は最後のスクーリングです。先生や友達との触れ合う中で素敵な思い出を作れたと思います。家庭型の生徒は日頃、仕事やアルバイト、育児に従事している生徒が多いです。したがって時間をやりくりして臨むスクーリングは束の間の学生気分を味わえる貴重な場でもあります。何より我々、教職員も楽しい5日間となりました。



1/29(日)【 合同木鶏会 】

本校の特色教育の一つに『木鶏会』があります。今年2回目となる教職員と生徒による合同木鶏会(『致知』を使って人間学を学ぶ)を開催しました。日曜日ですが、家庭型の生徒で愛媛県から参加した生徒もいます。木鶏会は美点凝視の観点で考えを述べ、そして相手の考えを受け止めます。生徒の感想から「謙虚を続けることにより、人間は成長する。謙虚でなくなると衰退する」「わからないことを人に聞くことは勇気がいるけれど、周りの人と繋がり、人生が大きく広がる」「もっと多くの人に『利他』の学びを知ってもらいたい」などなど。校長「曰く我々が16.17歳の頃には考えなかったことです」と。正にその通り。また、「謙虚になりすぎて卑屈になってしまう自分がいる」と生徒の本音がきけた場面もありました。素直な生徒の感想に、我々教職員が勉強させられることも多くありました。

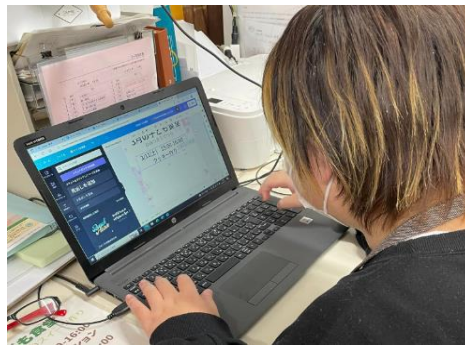


2/11(土)【こども食堂ボランティア】

本校の近くにある『てつや食堂』で開催している子ども食堂のお手伝いに生徒有志が行って来ました。

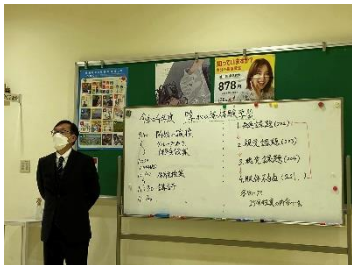
生徒も今回で4回目の参加となり、少し慣れた様子です。餃子づくりは生徒自身も初めてだったようで約300個という大量の餃子作りを小さな子ども達と楽しんでいました。

前回からチラシ作成も任せられ、次回のチラシもあつという間に作成していました。色々な体験をして将来の夢を見つけてほしいです。



2/12(日)【障がい等体験学習】

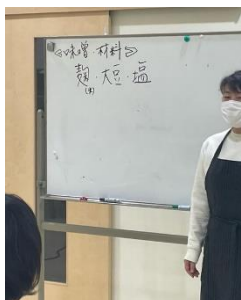
この日の特別活動は障がい等体験学習を行いました。生徒はグループに別れて視覚、聴覚、肢体等に課題があるどのような世界になるのか、皆、真剣に体験して考えました。人は皆平等であり、だからこそ共生の中からお互いに助け合い生活することが大切だと思います。ダイバーシティ&インクルージョンをどのように実現させるのか、性別、年齢、障がい、国籍などの外面の属性や、ライフスタイル、職歴、価値観などの内面の属性にかかわらず、それぞれの個を尊重し、認め合い、良いところを活かす。そのためにも相手の事を考えて行動することが求められます。生徒たちが真剣に体験している姿を見ていると、本校の教育理念がしっかりと身につけているなど心の成長を感じられました。



2/19(日)【食育・味噌作り体験】

食育の特別授業として高松『かねとうみらい塾』の金藤友香理先生をお招きし、味噌作りを行いました。

最初にアレルギーを克服したご自身の体験も含めた食の大切さの講義をしていただき、改めて身体と心をつくる食べ物に気をつけないといけないと考えさせられました。身体に良い食べ物の代表として、今回は味噌作りを行いました。煮た大豆を潰して麴と塩を混ぜる、単純な作業ですが体力がいります。味噌を作った後は、おにぎりと金藤様からいただいた6年ものの味噌でお味噌汁を皆で美味しくいただきました。優しい味でした。今回作ったお味噌は、約半年学校で熟成させます。保護者の方や地域の方も参加していただき、楽しく有意義な時間を共有することができました。



3/1(水)【卒業証書授与式】

雲ひとつない晴天のもと(天気予報では傘マークでした)令和4年度 RITA 学園高等学校の卒業式が金剛禅総本山 少林寺講堂で厳粛な雰囲気の中で挙行されました。今回の式は連携校の奈良学習館ともオンラインで繋いで実施し、本校、奈良とあわせて 28 名が輝く未来に翔いていきました。

校長式辞では、「ライバルではなく仲間と利他の心をもって、勇気を出して一步踏み出してください。」と述べられました。今井理事長からは、「みなさんは、宝です。自分らしく自分の道を自信をもってはばたいてほしい。でも本当に辛くなったらいつでも帰ってきてください。ずっと応援しています。」とエールをいただきました。応援企業でもある有限会社生島興業 代表取締役木村征司様からも温かいお言葉をいただきました。退場の際にはサプライズで卒業生から保護者に一輪の花をプレゼントしました。

卒業生の皆さん心よりおめでとうございます。それぞれの夢に向かって、大きく羽ばたけ！！



3/8(水)【ソフトボール大会】

以前より生徒から声が上がっていたソフトボール大会、雨天での延長を余儀なくされていましたが、ついに開催に漕ぎつけました。今日も朝からユニホーム着て張り切っていたのは、もちろん藤原先生。まず、自分が楽しまないと生徒も楽しくないとの考えです。教員も生徒も

ドラマは試合後にありました。負けたチームがグラウンド整備をするルールでしたが、気が付けば勝ったチームの全員もグラウンド整備をしていました。そしてある生徒からの声が聞こえました。「これが利他だよ！」

素晴らしい学園になっています！！



3/9(木)【親睦旅行】

希望者を募り、香川県丸亀市綾歌町のニューレオマワールドへ親睦旅行に行きました。

レオマの意味をご存知ですか？レ【レジャーは】オ【オオニシ(大西社長)に】マ【任せろ！】という意味だそうです。

色々な遊具や絶叫マシンに乗る生徒達は、普段学校では見れない一面を見せてくれました。心から楽しんだようです。

また、クラスが違うとなかなか話す機会が少ないものですが、今日は共に行動し楽しめたようです。昼食のバイキングは皆でワイワイといただきました。特にアイスクリームが人気だったようです。

天気にも恵まれ、素晴らしい1日でした。



3/12(日)【桜川クリーン作戦】

今回、4回目となった桜川クリーン作戦。今回も多度津ライオンズクラブ、多度津商工会議所青年部、社会福祉協議会、保護者の方、そして、地元多度津高校の生徒さん、一般の町民の方も参加していただき、RITA 学園高等学校からどんどん輪が広がってきました。生徒達も黙々と頑張っていました！

行政の方でも草刈りをしていただいたので、以前より、ずいぶんキレイになりました。

背丈より大きい雑草が生い茂っていたところは、草が刈られちよとした広場が出現しており、子どもたちが、遊んだり釣りをしていました。

今は開花が早い河津桜越しの桜川。もう少しでソメイヨシノ越しの桜川となります。

ご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。



行事を振り返って

本校では講演会や清掃ボランティア等、様々な行事を実施します。これは体験を通じて生徒がまだ気づいていない自分の可能性を見つけてほしいとの思いもあります。行事に対して「みんなで作り上げる楽しさを感じた。」「今まで体験したことがないことが非常に楽しく感じた」等の生徒の声を聞くことができました。

また、本校が始めた小さな取り組みが地域や行政を巻き込んで実施されていくことに喜びを感じます。次年度は開校3年目を迎えます。これからも色々な体験を通して楽しみながら歩んでいきたいと思ひます。



11/23(水)祝 紅葉祭



文化祭(紅葉祭)が奈良学習館で行われました!

本学園教員が作る焼き鳥を始め、3年生が主体として唐揚げや焼きそば、フライドポテト、保護者のバザー、2階ではすごろく、ゲームなど様々な模擬店があり、本学園の関係者だけでなく、地域の人、そして本校からは人見教頭がお子様を連れて遊びに来てくれました!

生徒主体で作上げた文化祭。準備の段階では意見の対立もあり、とても大変でしたが、「紅葉祭を成功させる」という一つの目標に向かい一生懸命準備してきました。

あいにくの天気ではありましたが、多くの方々に来ていただき、大盛況で無事終わることができました。



11/28(金) 校外学習

秋の校外学習へ生駒にある生駒山麓公園へ全校生徒で行きました。奈良学習館から電車で最寄りの生駒駅へ行き、そこから徒歩で 3.5km



先の公園へ向かいました。山道だったこともあり、途中で休憩する生徒も続出。

ですが、登り切った時の達成感は言葉にできないものでした。

そこで昼食をとった後、公園内にあるアスレチックへ行きました。山の中におよそ 30 の本格的なアスレチックが 800m ほどあり、全コース終了するのに 1 時間ぐらいかかりました! 普段運動しない生徒にとってはよい運動になったと思います。



1/16(月) 体育集中授業

近くのスポッチャに体育集中授業として行ってきました!



前日の雨の影響で屋上が少し濡れていましたが、それをものともしない元気さ、さすがです。

体を動かすのが得意な生徒、苦手な生徒がいますが、得意な人が苦手な人に教えたり、一緒になって遊ぶ姿は、まさに【利他】だなと感じました。





そして、3年生にとっては最後の体育集中授業。どの学年よりも一番楽しそうに体を動かしていました。今回は奈良学習館だけでなく、神戸学習館の生徒と一緒にしました。普段交わらない他の学習館の生徒とも交流できてとても楽しそうでした！



2/20~2/28 職場体験

職場体験に1年生と2年生が行ってきました！今年度はなんと17社の企業様が受け入れてくださりました。



実際に社会に触れる貴重な体験が高校生でできるのは大変いい機会だと思います。中にはアルバイトを元々している生徒もいますが、今回の職場体験で初めて「仕事」に触れた生徒も！どの会社に行った生徒も緊張しながらも初めて触れる体験に目を輝かせていました。また、そこからアルバイトにつながった生徒や新たなチャレンジへの第一歩となることができました。地域の企業様、応援企業様、本当にありがとうございました。



【受け入れてくださった企業様一覧】

株式会社アーキネット様・アルシオン 東生駒本店様・株式会社いち屋様・ていくあい有限会社様・奈良こども館様・株式会社渡辺写真館様・日産自動車専門学校様・株式会社 epo 様・大阪石材工業株式会社様・HIRAKUホールディングス株式会社様・株式会社 office masui 様・株式会社フェイス様・べっぴん奈良漬本店様・花神総本店様・株式会社 I.S.コンサルティング様・大峰堂薬品工業株式会社様・ゆるりねっこわーく株式会社様



3/2(木) アイエス学園卒業式

前日に本校の卒業式を行い、2日にアイエス学園 奈良学習館独自の卒業式を行いました。

来年度からはリタ学園と名称が変更されることから、最後のアイエス学園の生徒になります。

卒業生はいつも通りの服装の生徒もいれば、スーツや袴などいつもとは違う雰囲気の子もいました。送辞は生徒会長の2年生から。答辞は元生徒会長の3年生からでした。答辞では今までお世話になった教員全員へ一言ずつ話してくれ、教員一同感動していました。また、最後には担任の三好先生が友人に頼んでくださり、サプライズで歌のプレゼントを。生徒たちは感動し、涙していました。退場の際には、生徒から保護者へ感謝の言葉を言って一凜の花を渡しました。恥ずかしく短く伝える生徒もいれば生まれてから今までの感謝を涙ながらに伝えていた生徒も。



最後の HR では、三好先生から生徒の名前が入ったボールペンや色紙がプレゼントされました。

反対に生徒からも三好先生へお花と色紙のサプライズ!生徒たちは本当に担任のことを慕っているんだなあとしみじみと感じました。



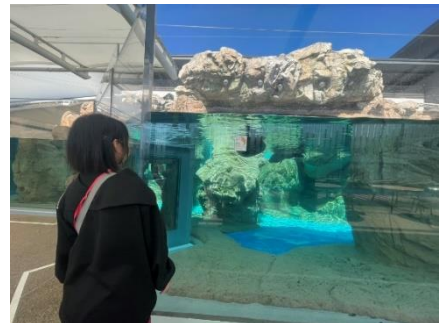
リタ学園 神戸学習館

10/28(金)京都水族館(校外学習)



生徒と教員で京都市にある京都水族館に行ってきました! 京都水族館、実は海の近くでない珍しい水族館として設立当時は注目されていました。なぜなら、それまでは海水がある海の近くにしか水族館はなく、人工海水は難しい、とされていたからです。人工海水100%での水族館は非常に難しく(貯水の面からも)大変です。そんな珍しい水族館! 生徒は展示の工夫にも目を輝かせていました。とても快晴の日で外の展示もまぶしい日差しの中、楽しむことができました。生徒は普段近くで見ることができない生物たちを間近で見ることができ喜んでいる様子でした。

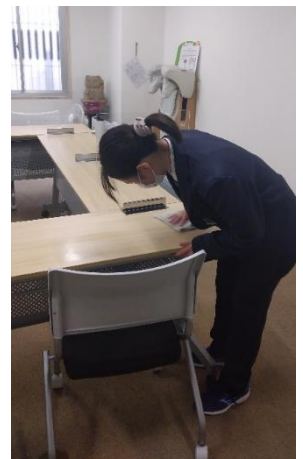
また、工作コーナーもあり、参加してきました! 今回行われていた工作は、魚のお面をつくるというもの。魚のお面作りという普段聞かないワードに戸惑いながらも完成! 生徒が選んだのは先生の好きなカラーの「ブルー」のお魚のお面でした。「うまくできてよかった~」とお面をつけて下校しました。



2/20(月)就業体験(株式会社 I.S.コンサルティング)

応援企業である『株式会社 I.S.コンサルティング』に生徒が1名、就業体験に行ってきました! アルバイトもしたことがなく、生徒にとっては初めての働く場所。始まる前の週からとても緊張していました。

まずは、朝礼前の「掃除」から。仕事のスペースはもちろん、休憩スペースも役割分担して掃除していきます。そのあと、社員全員で朝礼を行います。フィロソフィとして『稲盛和夫1日1言』(致知出版社)を輪読。各事業部から伝達事項を報告していきます。この日は生徒の自己紹介の場面もありました。全従業員の前でというのは緊張していましたがしっかり自分の言葉で自己紹介できていました!





制作部門での実習開始！ Excel シートへのデータ入力を資料を見ながら行いました。パソコン作業にも一苦勞していたようでしたが、周りの写真の方々のサポートもあり、最終的には就業体験に行ってきた！と口にしていました。
大変お世話になりました。
ありがとうございます！



リタ学園 和歌山学習館

当、学習館サポートセンター内の専有修練場において清水先生のご指導の下、3名の生徒たちに少林寺拳法の授業を行いました。法形ができるまで時間をかけ、自他共栄の本質を理解しながら取り組んでおります。「愛は与えきり」の理念に到達するまで時間はかかりますが、10代、20代、30代と年齢を重ね社会活動を通じて実践できるよう期待しています。

また、紀州新南道院では一般拳士と小学生拳士の入門式を行いました。今後も、「半ばは自己の幸せを、半ばは他人の幸せを」の精神で地域社会に貢献できるよう実践していきたいと思えます。



リタ学園 京都ペガサス館

2022年4月 RITA 学園サテライト校として未来共育学園の敷地内に開校しました。

学びたい全ての子どもたちに学び場を作り、共に育ちあう場を作ります。

小中学生のフリースクールも併設するので異年齢の子どもたちがつながり合いながら、体験による学び・自立に向けた学びの中で自己のあり方・生き方を追求します。

ベランダで野菜を育て、昼食食事作りから自分たちでします。

自分の得意を伸ばすため指導者にプレゼンして伝える授業をしました。



My town 紹介

今回は港町 多度津町にある古民家食堂『てつや』と藝術喫茶『清水温泉』をご紹介します。

古民家食堂 てつや

古民家食堂『てつや』は多度津町本通りのちょうど真ん中にあり、2017年から営業をされているのですが、その建物は築120年の旧塩田邸を改装され、とても昭和感があふれる暖かい作りとなっています。入り口を入ると近所の子供たちに大人気の名物萬犬焼き（タイ焼きの形が犬）の看板があり、誰もが1つ買いたくなります。てつやはNPO法人あおぞらが経営されています。



また、こども食堂として毎月第2土曜日と第4土曜日の午後3時から1時間営業されています。メニューが豊富で子供たちと一緒に作り、完成したものをみんなで美味しくいただきます。ここでは大人たちや子供たちもワイワイとお話をしながら料理を作るので本校の生徒もボランティアで参加して子供たちと楽しく触れ合っています。

店長おすすめメニューは「てつや御膳」です。できるだけ地産地消で地域の農家の方や、漁師の方から食材を購入されています。

町おこしのために、地域の子供たちが安心して暮らしている町を作ることが氏家店長の夢です。食堂の2階は子供たちが集まって本を読んだり楽しくおしゃべりをしたりできるスペースがあります。2階はまさに子供たちの秘密基地。レトロ感あふれる間取りで雰囲気もよくいつまでもゆっくりと自分たちの時間を持てる場所です。



氏家店長は将来子供たちの学習支援をして、まずは子供たちに絵本の読み聞かせなどをおこない、郷土史を学ぶことによって子供たちにこの町のよさをもっと知っていただきたいと考えておられます。高齢者や障がい者の

方々が地域で自立して生活できる町を目指しておられます。多くの人たちが様々なライフスタイルを持ちながらお互い助け合える生活環境をつくるのが今のてつやの使命だと店長は言っておられました。



藝術喫茶 清水温泉

次は100年銭湯をカフェに変えられた清水温泉をご紹介します。暖簾をくぐるとそこには100年前からある銭湯が現れます。入り口に入るとすぐに靴箱があり、そこには丁寧に「ここでは靴を脱がなくても大丈夫ですよ」と書かれています。安心して靴のままであがりました。早速社長の日高明道さんにお話を伺いました。なぜ温泉をカフェにされたのですかという質問に日高さんは「温泉がなくなり人と人との交流する場所がしばらくなかったの、なんとでも人との交流の場所が欲しいと思い、温泉をカフェとして復活しようと思ったのです」と笑顔で答えてくださいました。なんと6人で運営されており、忙しい毎日だそうです。



営業時間は11:00~18:00まで、17時でオーダーストップです。人気メニューは「風呂おけセット」で、なんと昔ながらのコーヒー牛乳やフルーツ牛乳などもついています。銭湯が大好きな方はこの一杯が最高に感じられると思います。また、日高さんは内観や外観にもこだわりを持たれており、昔ながらの雰囲気をもそのまま残されています。日高さんの優しいお人柄も感じられ、一度訪れえると心が休まります。

日高さんに町おこしの思いを聞いてみました。日高さんが言うには「町おこしは人が生かされていないと町は変わらない。地元の人が生かされた町にしたい。古い街並みを保存することも大事だが、そこに人が生かされていないといい方向にはむかない。『町づくりは人づくり』と考えています」ということでした。この町にはたくさんの地域資源があります。無形のものや有形のものが多数入り混じていますが、なんと言っても一番の資源は「人」です。多度津町は人が財産です。人が生活していく上でかかわる全てのことを必死にイメージしてきました。気がつけば、自分自身が自然体で取り組んできたことが多度津町の町おこしに繋がってきました。



日本には外国の文化がどんどん入ってきています。都会と地方の役割を考えると地方こそが日本の未来の最先端なると考えています。今の多度津町の景観はもちろんのこと、教育、福祉、文化、生活環境の充実など整備することで人が集まります。地方を守ることが私の使命だと感じて日々町おこしの事業に取り組んでいます。

私たち RITA 学園高校もてつやさん、清水温泉さんの町おこしを応援いたします。

取材のご協力ありがとうございました。

学内木鶏会

将来の夢 木鶏会の全国大会に参加！

本校

本校は、「利他の心」を育む教育理念のもと、人間性を高める教育を目指しています。学校設定教科である利他育の展開として一昨年前より致知出版社様、応援サポート企業の皆様のご支援のもとに、人間学を学ぶ月刊誌「致知」を生徒全員分購入させていただき、この「致知」を教科書として「学内木鶏会」を行い利他育の授業を展開しています。さらには月に1度、教職員と生徒と一緒に木鶏会を行います。

○木鶏会とは・・・



名称の由来は、紀涪子という男が立派な闘鶏を育て、ものに動じないその様子が木の鶏のようであったという中国の古典『莊子』にある故事です。

木鶏会の目的は、「『美点凝視』の精神でお互いがお互いの素晴らしいところを見つめて認め合う。そしてお互いがお互いを尊重しつつ、共に人間的に成長を高め合うこと」を目指します。

現在本校では教職員、登校スタイルの生徒（オンラインスタイル生徒数名参加）と合同で行っています。そして木鶏会では5つの力を身につける事ができ、生徒への教育効果も大きく期待できます。

【身につく5つの力】

- ① 本を読む力（『致知』を読むことで、次第に文章を読む力が身に付き言葉に敏感になる）
- ② 文章を書く力（感想文を書くことで、自分が伝えたい思いを文章にすることができるようになる）
- ③ スピーチする力（人前に立って発表する訓練、1分間で話す訓練により、堂々と自分の意見が言える）
- ④ 人の話を聞く力（仲間の感想文をしっかりと聞く訓練を通して、傾聴力が身に付く）
- ⑤ 人の長所を身に付ける力（感想文を聞いて仲間の長所、素晴らしい徳性を言葉で伝え、感謝の心を養う）

利他育の授業で『致知』を使用した感想は、難しい言葉が多く使われているが、文化人、スポーツ選手や経営者の生き方や金言に対し、自分が心に響いた箇所に赤線でチェックを書き込むなど興味をもって授業に臨む姿が見られます。また、利他の心がなぜ経営やプロスポーツで大切なのか、感謝することの大切さやリーダーとしての心構えなど、近い将来社会へ出ていく高校生の感性にどのように響くのか、我々教員にとっても心の教育への大きな可能性が秘められていると感じています。

【木鶏会に参加した生徒の感想 『致知 5月号』 不惜身命・胆惜身命より】

- 何事にも全力で打ち込むこと、それを楽しむことが大切だと思った。
- 人生失敗も成功もあるけど、そのどちらの答えが出るまで物事を続けようと思った。
- 神様は、動物を動かすために生きるための水や食料などの目標を作り、社会は人を動かすために一生懸命に生きるお金という目標を作った。そう考えると人間社会って素晴らしいと思った。
- 「誰にも負けない努力をする」のは、そもそも努力は人と競うのではなく、自分と競うものだと思います。



今後の展開

〈第1ステップ〉年内

- ・連携校、サポート校と合同で実施 本校⇄連携校、サポート校を ZOOM でつないで
- ・全生徒オンラインで参加 オンラインスタイル生徒も含め各自が ZOOM でつながって

〈第2ステップ〉年度内

- ・学内だけではなく、木鶏会を行っている応援企業の皆様とも合同で

〈さらに目指すは〉

- ・木鶏会の全国大会に参加



リタ学園奈良学習館

奈良学習館では、各学年週に2時間「利他育」の授業を実施します。提出期限が決まったレポートは優先的に進めていきますが、並行して月刊誌「致知」を用いた「学内木鶏会」を実施します。といっても、まだまだグループ発表や人前での発表ができない生徒が多数のため、木鶏会に近づけるよう取り組んでいるというのが実情です。

木鶏会の様子の写真



ここで生徒へインタビュー！！「学内木鶏会」の感想は？

2年生Aさん：

自分の思いを文章にして書くことが苦手なので、他の授業も含めて、自分の考えを整理していくことから始めようと思う。また、他の生徒の話聞くことは、相手を理解することにもなるので良い授業だと思う。

3年生B君：

文章は先生が読んでくれるので助かります。生徒が読むことにすれば時間内にはなかなか終わらないと思う。自分の考えや思いと異なる意見が出ると凄いと驚きます。それが自分への刺激にもなると感じます。

高木先生：

授業を担当してみて感じることは、もっと長文に慣れ親しむことが必要であり、そもそも読書する習慣を身に付ける必要があるように感じます。そして今後は、1年生もレポートが完了次第、木鶏会形式での取り組みを進め、異学年交流を図っていこうと思います！！

Mr.Imai × 未来のタカラ

今回は、本校に通っている藤岡兄弟(兄・藤岡亜輝斗 弟・藤岡一輝)と理事長とのZOOM越しでの対談です。インタビュアーは、担任の阿菺品先生。イラストが得意な兄弟からいきなり理事長へ質問。

兄 絵って得意なんですか？

理事長 全く絵の才能がなく、何

長できていた感じですかね。

理事長 全く絵の才能がなく、何

理事長 素晴らしい！兄弟できて

です。(笑)うちの会社でもデザイ

くれたり、卒業して顔をだしてく

ン関係の社員がいる。神戸学習

れたり、阿菺品先生のように先生

館では漫画家を目指している生徒

になって帰ってきてくれたり、卒

もいる。みんなのそれぞれの得意

業後も応援企業であったり、なん

を合わせて何か作り上げて行けた

らかの形で繋がっていけたら嬉し

らなあと思います。

いなあ思います。

理事長 兄弟でこの学校に関わっ

理事長 将来、こうなりたい、どん

てくれていることが非常に嬉しい。

なところで働きたいなあと思っ

照れくさいことかありますか？

いるのですか？

兄 ぼくは、正直、学校でいるとき

兄 僕は、RIT A学園のように先

生と距離が近く接しやすい環境の

中で働けたらいいなあと思います。

そういう環境だと言いくらいこと

も言えるし、急なことに對しても、

別にいいよという距離感で対応が

できるのではないかと思います。

理事長 いい関係性の場であれば

お互いに成長するよね。まずは、

自分もそういう人になっていけれ



ばいいやろうし、そして、そうい

う風に思ってもらえるような人

なれてこそ、利他学園の利他の心

を育むということに繋がるかなと

思う。

弟 人のためになることをやって

みたい。趣味が職業に繋げてい

たらなあと思う。

理事長 自分の得意なことを伸ば

しながら、誰かの役に立てたら

一番いいですね。生きていると

色々困難なこともあるが、それ

に負けず生きてほしい。僕は、楽

観的で、「無限の可能性があるんだ

ー」と勝手に思っている。

杉田 ここで1年生の杉田君乱入

理事長になつたらマジ、自由な学

校にするで。兄弟仲がいいよなあ。

喧嘩することないん

弟 中学校の時、まともに話したこ

とはなかった。RIT A学園で同

じクラスになって…めっちゃ、明

るいなあと…

杉田 俺、太陽やから！

理事長 素晴らしい！

阿菺品先生より質問

どうですか？僕のクラスになっ

て1年間過ごしたんですけど？

杉田 楽しかったあ。前期のテスト

教えてくれていい感じだった。

弟 ホント接しやすくて、楽しかつ

たし、僕も暗かったけど少し明る

くなれたかあ。

最後に理事長から

理事長 色々なこともあるけれど

も、関係性を大切にしながら、ま

た自分の可能性を信じたが挑戦

してほしい。一番は、自分がここ

の学園で学んだことを社会で誰か

のために発揮してほしい。それぞ

れが色々ところで輝いて頑張っ

ている姿が一番うれしい。お互い

に頑張っていきましょう！！

「RITA 学園高等学校に期待するもの」

金剛禅総本山少林寺
責任役員 坂下 充 (学校法人利他学園評議員)



毎月の未来会議に、できる限り参加させてもらっていますが、毎回、何らかの刺激をもらいます。R I T A 学園高校には、いくつものユニークな教育活動がありますが、いずれも生徒たちの可能性を引き出すための仕掛けや場として設けられていることが、生徒たちの素直なことばや様子からもうかがえます。

未来会議は、そうした教育や学校のあり方を模索する一つの取り組みであると認識しています。教職員だけでなく、内外のジャンルを超えた方たちが利他教育への理解を深め、意見を述べ合うというのも、R I T A 学園ならではのユニークな試みです。中でも時々生徒たちが聞かせてくれる生の声は、利他教育の可能性を照らしています。学校としての現実的な課題は有りつつも、実はそれを含んで超えるような、学校教育におけるモデル的な取り組みとして未来会議がさらに充実していくことを期待しています。

また、私が修行する少林寺拳法に「半ばは自己の幸せを 半ばは他人の幸せを」の言葉があります。自分さえ良ければという心を正し、自他ともによしとする心を養うことの大切さを説いています。R I T A 学園高校の教育が、そうした人づくりにつながっていることを心強く思っています。

株式会社イング
取締役会長 青木崇幸 (学校法人利他学園評議員)



RITA 学園の RITA は「利他」。思いやりの心、共に喜びや悲しみを感じる力、いつでも誰にでも感謝する力が当学園では育まれています。本来、人がもつ「人に何かをしてあげたい」という心を、学びを通して体感、実感できる機会が創られています。私は、利他祭 (RITA 学園文化祭) でこのような生徒たちの思いやりの心を直に触れさせて頂きました。

学んだことや経験したことを人生や社会に生かしていく。そのために「利他の心」は生徒たちの揺るぎない判断軸になります。学園の取り組みである『夢プロジェクト』、桜川クリーン作戦のような『地域連携』、生徒たちの未来から考える『未来会議』を今後も続けていくことで、応援サポート企業も全国的に広がっていくことでしょう。学校生活における様々な経験・体験が未来に繋がります。そのような学びを通して、利他の心が育まれる唯一無二の学校として、学園ならびに生徒たちの成長発展をいつもいつも願っております。「共に」の精神でやっていきましょう！

応援サポート企業様一覧(順不同)

	徳武産業株式会社 様		宮田運輸株式会社 様
	きずな保育園 様		株式会社宮田トラフィック 様
	淀川加工印刷株式会社 様		株式会社ハッピーマーク 様
	株式会社ターン 様		オクト株式会社 様
	あかり税理士法人 様		株式会社リポート 様
	有限会社トレモア・プランニング 様		花園特殊車輛株式会社 様
	株式会社 I.S.コンサルティング 様		株式会社ユニーク 様
	株式会社森鋼材 様		ホームページテック株式会社 様
	小野サンプル株式会社 様		株式会社 zer0tech 様
	株式会社メリックス 様		四国計測工業株式会社 様
	株式会社アーストレック 様		株式会社イング 様
	株式会社泰宏産業 様		コウマスター株式会社 様
	少林寺拳法グループ 様		有限会社湯浅钣金工作所 様
	株式会社 GGP 様		有限会社ゲイル 様
	西岡商事株式会社 様		株式会社藤田工業 様
	株式会社グッドプランニング 様		ユニコム株式会社 様
	株式会社小倉開発 様		株式会社ギフトィア 様
	株式会社フェイス 様		中橋産業株式会社 様
	株式会社フジタカ 様		有限会社生島興業 様
	株式会社ラボ 様		株式会社高松ホットスタンプ 様
	株式会社パパベル 様		株式会社阿北自動車教習所 様
	同和エレベータ工業株式会社 様		株式会社シロヤ 様
	株式会社サンセイ 様		株式会社 喜多猿八 様
	千商ハウス株式会社		有限会社 井上誠耕園 様
	大峰堂薬品工業株式会社		マルトク家具ベッド専門店
	株式会社エーエス		株式会社セントレディス
株式会社共和商会 様	株式会社カシン 様		株式会社永野基礎
		株式会社ダイト一 様	

応援サポータ様一覧(順不同)

永田 義雄 様	久保 貴志 様	小池 由久 様	十河 孝男 様
藤本 博之 様	石田 明 様	野澤 卓央 様	坂下 充 様
秋岡 裕子 様	松本 洋子 様	平峰 重芳 様	

◆未来共育基金収支報告

		令和3年度		令和4年度	
収入	寄附(企業)	2,450,000	40社	2,255,000	35社(内継続25社)
	寄附(個人)	1,242,200	延べ10人	1,309,849	延べ16人
	利息	17	—	47	—
	合計	3,692,217	—	3,564,896	—
支出	総体奨励金	26,295	—	36,890	—
	「致知」購入		—	1,508,400	—
	合計	26,295	—	1,545,290	—
繰越		3,665,922	—	5,685,528	—

皆様からのご寄附感謝いたします。



未来会議のご案内

月に一度、RITA学園の教職員だけでなく、本校の理念に賛同して下さる大学教授や企業経営者、様々な支援活動をされている方々と共に、生徒たちの未来に対して、私たちが何をすべきかを皆で対話し、共に学びます。この会議には、どなたでも参加できます。

ぜひ、ご参加ください！！

お申し込みはこちらから→



編集後記

RITA学園高等学校はお陰様をもちまして、無事に2年目を終えることができました。開校当初40数名だった生徒は、3年目の春には150名を超えます。これも一重に、本学園を応援して下さる皆様方のご支援、ご協力があってこそその成果であり、教職員一同、心より厚く御礼申し上げます。

さて、現在RITA学園高等学校は全国展開に向けて躍進しております。東京、大阪、広島・・・など拠点が次々にできています。

本学園の「利他の心を育む教育」を全国各地で展開することにより、日本の将来を担う若人たちを育て、そして本学園を卒業した若人達が物心両面、豊かな日本国を創っていく・・・これが本学園に課せられた使命だと自負しています。

令和5年度は一期生として入学してきた生徒が3年次生になります。これから本学園の教育の真価が問われる時です。

今後も本学園に対しご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

機関誌編集委員会 高見 久



学校法人 利他学園

RITA学園高等学校

RITA GAKUEN HIGH SCHOOL

〒 香川県仲多度郡多度津町西浜1 2 - 4 4

TEL : 0877-32-3000 FAX: 0877-32-3236

info@rita.ed.jp

<https://www.rita.ed.jp/>

HP



YouTube

